

令和 2年度予算見積調書

課室名：雇用労働課
 担当名：就業・求人相談担当
 内線：8265650
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B107	埼玉版ハローワーク推進事業			一般会計	労働費	労政費	雇用促進費	埼玉版ハローワーク推進事業費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律第5条、第31条、職業安定法第29条			宣言項目	08	稼ぐ力の向上	
						分野施策	030727	就業支援と雇用環境の改善	
1 事業の概要			5 事業説明						
国と一体的に求職者支援を行うほか、地方版ハローワークとして県内企業への求人充足支援を行う。 (1) 埼玉版ハローワーク運営費 81,988千円 (2) 求人・求職者マッチングサポート事業 81,189千円 (3) 企業人材確保支援事業 32,471千円 (4) マッチング機会の拡大事業 300千円			(1) 事業内容 ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおいて求職者支援及び企業支援を行い、求人・求職のマッチングを進めるとともに、企業人材サポートデスク川越において西部地域の企業の人材確保を支援する。 (2) 事業計画 ア ハローワーク浦和・就業支援サテライトにおける総合受付等の運営業務を行う。 81,988千円 イ 求職者及び県内企業への支援サービスを実施し、求人・求職者マッチングを行う。 81,189千円 ウ 川越を拠点に県西部の企業の人材確保を支援する。 32,471千円 エ レインボー面接会を県東部、西部、南部、北部で開催し、関連セミナーを開催する。 300千円 (3) 事業効果 ハローワークとの連携による求職者支援や県内企業の求人充足支援を行うことにより、地域経済の活性化が図られる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 国との一体的実施施設であるハローワーク浦和・就業支援サテライトで求職者支援及び企業支援を実施している。国・市の一体的実施施設である「川越しごと支援センター」と連携して、企業の人材確保を支援している。 (5) その他(施設概要) ア 【名称】 ハローワーク浦和・就業支援サテライト 【国・県の一体的実施施設】 【場所】 さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー 3F(武蔵浦和合同庁舎) 【開設】 平成24年度(平成29年度から埼玉県企業人材サポートデスクを併設) イ 【名称】 埼玉県企業人材サポートデスク川越 【場所】 川越市脇田本町8番1ほか 3F(川越駅西口ビル) 【開設】 平成30年度ウエスタ川越で開設 (同年7月川越しごと支援センター【国・市の一体的実施施設】が移転し、三者連携開始) 令和2年ウエスタ川越から川越駅西口ビルに移転予定						
2 事業主体及び負担区分									
国の地域活性化雇用創造プロジェクト事業費補助金を活用[(2)(3)の一部](国8/10・県2/10) その他(県10/10) サテライトのうちハローワーク部分は国負担									
3 地方財政措置の状況									
特別交付税(地方版ハローワークに要する経費) [(2)(3)]									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×9.0人=85,500千円 他に人材総合相談員等(会計年度任用職員)7人									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金	諸収入						
決定額	195,948	11,422						184,526	△19,469
前年額	215,417	14,218	2,417					198,782	